

事例1と事例2を行き来する内容 実施…3時間計画

事例1「かけ算の意味についてふりかえろう」

事例2「関係性を図に表してみよう」

■付けたい力〔ふりかえりたい知識・技能・概念〕

- かけ算の意味を理解する。(一つ分の数×いくつ分=全部の数)
- 倍の概念を理解する。(もとにする量×何倍=くらべる量)
- 文章問題を関係図に表す。(絵図・テープ図・線分図・関係図)
- 関係図をもとに立式し答えを求める。(解き方を説明する。)

■設定の留意点

かけ算を絵や図に表してから立式するという観点から、事例1と事例2を関連付けながら、連続した単元として設定した。問題文の数字を並べてすぐに立式しようとしてしまい、問題のイメージがでないことにより、かけ算の「一つ分」と「いくつ分」の取り違えが高学年まで続きがちである。関係図は第3学年で既習した内容であるが、そのよさを実感できていない児童も多い。そこで問題文をいったん絵や図に表し、イメージをもった上で立式するという経験を十分にさせることを大切にしている。関係図の便利さを実感させ、関係図に表して考えることができるようになることをねらいとしている。

時数	学習の流れ	指導のポイント
1 / 3	<p>1 学習のめあてを確認する。</p> <p style="text-align: center;">かけ算を絵や図で表そう。</p> <p>2 問題から分かること(関係性)を絵や図で表す。 【一つ分の数×いくつ分】</p> <p>問題1：おさらにいちごが3こずつのせてあります。4さらにいちごは何こになるでしょう。</p> <p>問題2：高さが4cmの積み木を3つ積みました。積み木3つの高さは何cmになるでしょう。</p> <p>【もとにする量×何倍】</p> <p>問題3：きょう子さんは、シールを6枚持っています。かずきさんは、きょう子さんの4倍のシールを持っています。かずきさんは、何枚のシールを持っているでしょう。</p> <p>3 学習のふりかえりを書く。</p>	<p>• 「一つ分の数」と「いくつ分」を混同しないようにさせる。</p> <p>• 自分なりに式を絵や図で表していればよいことを伝える。</p> <p>• テープ図の表し方を復習する。</p> <p>• 関係図の表し方を復習する。</p> <p>• 「もとにする量」を取り違えないよう支援する。</p> <p>• 自分の使いやすい方法で、絵や図に表すことを伝える。</p> <p>• 絵や図に表すと分かりやすいことを実感させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>★実践事例集から★</p> <p>【一つ分の数×いくつ分～】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 低学年の段階で、数をまとまりで数える(集団数)感覚を身に付けます。(集団数を理解していないと暗算につながりません。) • かけ算は、一つ分の数とそのいくつ分による広がりイメージをもち、「面積」などの学習へのつながりを意識します。 • 「いくつ分」と「□倍」を混在させないように整理をしながら指導します。 <p>【もとにする量×何倍】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「□倍」自体は量をもたず、数量の関係を示します。 • 「□倍」の考え方は、小学校5年「割合」「比例」につながります。 </div> <p>• 自分の言葉で学習内容を整理させる。</p>

<p>2 / 3</p>	<p>1 学習のめあてを確認する。</p> <p style="text-align: center;">関係図や線分図に表したあと、式を立てよう。</p> <p>2 関係図のかき方を理解する。</p> <p>問題 1 : ビスケットが 1 箱に 7 枚ずつ入っています。4 箱ではビスケット何枚になりますか。</p> <p>問題 2 : 1 箱にぶどうを 3 ふさずつ入れていきます。5 箱作るには何ふさのぶどうが必要ですか。</p> <p>問題 3 : 同じ厚さの本が 7 さつあります。56cm の本箱に入れるとちょうど入りました。本 1 冊の厚さは何 cm でしょう。</p> <p>3 学習のふりかえりを書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「箱に入れる」というイメージしやすい問題を 2 問続け、関係図のかき方に慣れさせる。 答えの求め方を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>かけ算の□はわり算で求められる</p> <p>• $\square \times a = b$ • $a \times \square = b$</p> <p> $\square = b \div a$ $\square = b \div a$</p> <p>* 「=」を縦に揃える。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 空欄 (□) の位置が変わる問題を用意する。 関係図の枠内に「一つ分」「いくつ分」「全体」という言葉を入れておく。 どこに□が入っても同じ考え方で関係図に表すことができることを実感させる。 自分の言葉で学習内容を整理させる。 <p style="text-align: right;">ワークシート 8 (27 ページ)</p>
<p>3 / 3</p>	<p>1 学習のめあてを確認する。</p> <p style="text-align: center;">いろいろな問題を、関係図を使って考えよう。</p> <p>2 関係図から立式をして、答えを求めさせる。</p> <p>問題 1 : 6 人にチョコレートを 7 こずつ配ります。チョコレートは全部で何こありますか。</p> <p>問題 2 : ともひろさんの学級は 28 人います。給食時間に同じ人数ずつ 7 グループに分かれました。1 グループは何人になりましたか。</p> <p>3 学習のふりかえりを書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一つ分と全体の量を正しくとらえさせる。 かけ算の問題を関係図に表すことができる。(関係図が分かりにくい時は、絵にもどって考えさせる。) □を使った式を立ててから答えを求めさせる。(分からない数字は□で表すことを確認する。) 問題文の数字の順で立式するとは限らないことを確認する。 「一つ分」「いくつ分」「全体」のことばでそれぞれの位置に入る数値をイメージさせる。 「1 グループに」という言葉の 1 という数字が、立式する上で必要な数字かどうかを考えさせる。 自分の言葉で学習内容を整理させる。 <p style="text-align: right;">ワークシート 9 (28 ページ)</p>
<p>■校内体制</p> <ul style="list-style-type: none"> 教務主任が T 1、担任が T 2、T 3 となり複数体制で指導 自由に参観できる環境をつくるための指導案(略案)配付 		
<p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業でも今回使用したキーワード入りの関係図を活用する。 		

小4 ぶりかえり学習

名前 ()

ねらい かけ算を絵や図で表そう。

問題を絵や図に表してから、式を立てて答えを求めよう。

- 1 おさらにいちごが3こずつのせてあります。4さらでいちごは何こになるでしょう。

絵や図

絵や図

式

答え

ワークシート7

- 2 高さが4cm の積み木を3つ積みました。積み木3つの高さは何cm になるでしょう。

絵や図

式

答え

- 3 きょう子さんは、シールを6枚持っています。かずきさんは、きょう子さんの4倍のシールを持っています。かずきさんは、何枚のシールを持っているでしょう。

絵や図

式

答え

今日の学習のふりかえり (わかったことや思ったこと、大事なこと)

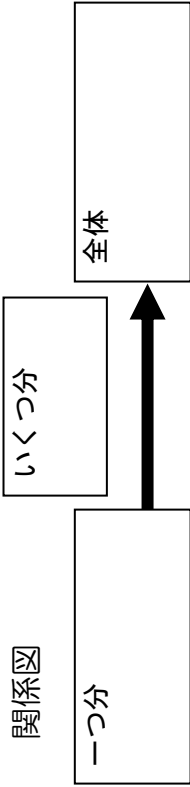
小4 ふりかえり学習

名前 ()

ねらい 関係図や線分図に表したあと、式を立てよう。

関係図に表してから、式を立て答えを出そう。

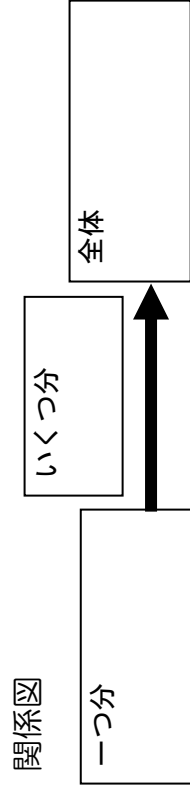
- 1 ビスケットが1箱に7枚ずつ入っています。4箱ではビスケットは何枚になりますか。



式

答え _____

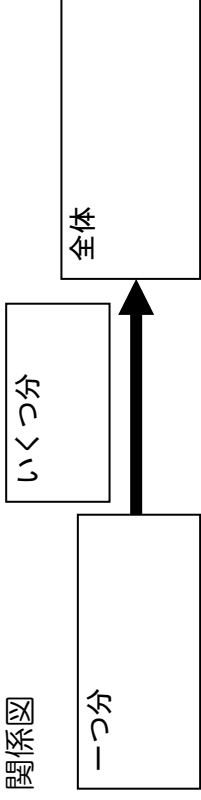
- 2 1箱にぶどうを3ふさずつ入れていきます。5箱作るには何ふさのぶどうが必要ですか。



式

答え _____

- 3 同じ厚さの本が7さつあります。56cmの本箱に入れるとちょうど入りました。本1冊の厚さは何cmでしょう。



線分図



式

答え _____

今日の学習のふりかえり (わかったことや思ったこと、大事なこと)

小4 ぶんりかえり学習

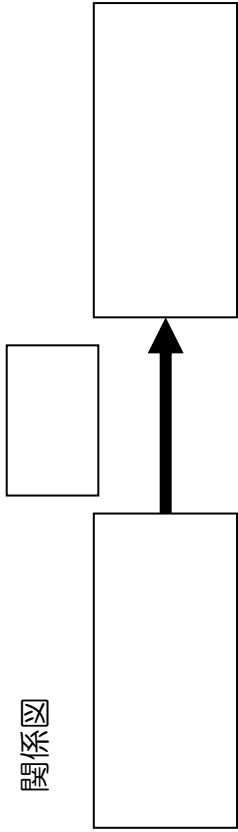
名前 ()

ねらい
いろいろな問題を、関係図を使って考えよう。

関係図に表してから、式を立て答えを出そう。

1 6人にチョコレートをつつ配ります。チョコレートは全部で何こいりますか。

関係図

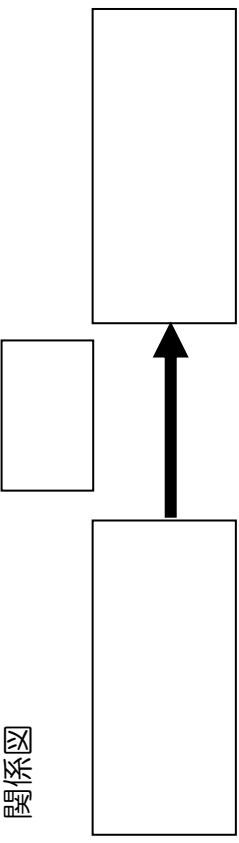


を使った式

答え _____

2 ともひろさんの学級は28人います。給食時間に同じ人数ずつ7グループに分かれました。1グループは何人になりますか。

関係図



を使った式

答え _____

今日の学習のふりかえり (わかったことや思ったこと、大事なこと)